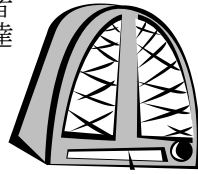


八月十五日終戦

(敗戦)の日！

何十年生きて来て沢山の出来事に遭遇しました。沢山の思い出がありましたが、やはり12月8日と8月15日は特別な日です。

8月15日は、疎開先の新潟県出雲崎に居ました。重大なラ



ジオ放送があるとの事。夏休みで家族や親戚の者達とラジオの前に座りました。お昼の12時、天皇陛下の玉音放送。昔の聞き取りにくいラジオです。

前後の文章は覚えていませんが、耐え難きを耐え、忍び難きを忍び…。戦後、規制されていた戦中の情報が、入って来ました。

その中のひとつ、大阪環状線(以前は城東線)の森ノ宮〜京橋の沿線に砲撃工廠があり、挺身隊として女学生も動員されて居ました。8月15日の午前中に大空襲があり、大勢が犠牲に…。

私はいつも、いずみホール、に参ります時、駅から歩くと「まだまだ沢山の遺骨があるのでは」の思いです。

今、中東の紛争。

小競り合い。逃げ惑う女や子供達の映像を視聴すると、何故高等動物である筈の人間は野蛮なのだろうと。 N・Y

真夏の出来事！

気温33度の暑い日のお昼前、近くで「コウチヤン、開けて！」と悲痛な女性の声がだんだんと大きく聞こえます。自宅の前の道を挟んで斜め前に聖ヨハネ学園の西側門扉があります。その扉は開いていて、軽自動車が見え母親らしい人が車の外から窓をドンドン叩きながら叫んでいるのです。職員が3人駆け寄り携帯電話をかけたがり、針金で窓枠をこじ開けようとしたり、ダンボールを車の屋根やフロントに乗せて日光を遮っています。長いホースで水を屋根の上からかけています！母親が「死んでしまう！」と泣き声になり、私は冷たいスポー



頃 J A F 到着。車に乗りおられる皆様方どうぞご注意を！ K・N

ツドリリンクを持って走り寄ると、中に3歳位の男の子が汗と涙でびっしょりで泣いています。キーをインロックしたのです！やつと消防車と救急車到着、ついに窓を壊して救出、母子共にぐったりで運ばれて行きほつとしました。その頃 J A F 到着。車



「月下美人には魔性のような姿と香り」

この花の花言葉は「はかない恋・繊細・艶やかな美人・快樂・強い意思…」

1年に1度だけとか、満月の夜だけに咲く花とか、日本の月下美人は同じ個体から生まれたクローンとか…。

名付けられたのは昭和天皇にこの花の名を尋ねられ、台湾駐在大使がとつさに「月下の美人」と答えて、「月下美人」となったとか。

夜8時頃になったら遂に花びらがほころび始め、30分余りで見事に全開。それと同時に香りがさらにきつくなり、食卓には置いておけないくらいになり、玄関に移動させました。

原産地の南米では虫や動物がその香りに引き寄せられるのは納得できませんが、通説については確かでないようです。だって頂いた夜は月夜ではなかったんです。

「伊予絣の着物からリメイク」「スタンドカラーのフレンチスリーブ」

この絣は80年くらい前に手織りされた布です。

昔から松山近郊の「今津」地区には家内工業としてボタン ボタンと音を立てる機屋さんがあちこちに在ったそうです。今ではほとんどなくなりました。

丸い柄は母の着物を、私の小学5年生の学芸会で早乙女姿の衣装に作ってもらった着物の布です。小柄の布は父の書生柄の着物からです。



四国の伊予の実家で、蔵の和ダンスからほとんど傷みなく出てきました。懐かしくて92歳の母の話相手をしながら作りしました。乾きやすく、風通しも良く重宝しています。

H・N

ダンボールを車の屋根やフロントに乗せて日光を遮っています。長いホースで水を屋根の上からかけています！母親が「死んでしまう！」と泣き声になり、私は冷たいスポー

盆踊り

ヤットーサー、ヤットーサーの掛け声と2拍子のリズムに乗って三味線、太鼓、鉦鼓で奏でる、音の数々。

現地に着くと踊り連の仲間になったように体が動きます。 E・H



S・U